



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 フクダ電子株式会社

コード番号 6960 URL <http://www.fukuda.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白井 大治郎

問合せ先責任者 (役職名) 社長室経理部長 (氏名) 本部 晴彦 TEL 03-5684-1558

四半期報告書提出予定日 平成30年2月8日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	88,208	7.5	8,434	3.8	8,816	6.2	6,838	△1.5
29年3月期第3四半期	82,049	1.4	8,124	18.1	8,298	15.5	6,939	43.1

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 7,467百万円 (△11.0%) 29年3月期第3四半期 8,388百万円 (72.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	449.39	ー
29年3月期第3四半期	454.76	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	145,085	110,920	76.5	7,289.14
29年3月期	146,009	105,973	72.6	6,964.31

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 110,920百万円 29年3月期 105,973百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	ー	60.00	ー	100.00	160.00
30年3月期	ー	65.00	ー		
30年3月期(予想)				90.00	155.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 29年3月期 第2四半期の内訳 普通配当40円00銭、特別配当20円00銭

29年3月期 期末の内訳 普通配当45円00銭、特別配当50円00銭、記念配当5円00銭

30年3月期 第2四半期の内訳 普通配当50円00銭、特別配当15円00銭

30年3月期(予想) 期末の内訳 普通配当50円00銭、特別配当40円00銭

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	125,000	2.7	12,500	3.6	12,500	2.4	8,000	△8.8	525.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注) 当社グループの業績は販売最盛期が第4四半期となる傾向があり、合理的な算定を基に半期毎に業績予想を出すことが困難なことから、第2四半期の連結業績予想の開示は行っていません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	19,588,000株	29年3月期	19,588,000株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	4,370,812株	29年3月期	4,371,392株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	15,217,022株	29年3月期3Q	15,259,856株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。
2. 業績予想の前提となる条件等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調であるものの、海外経済における不確実性の高まりや為替の変動、景気の下振れによる影響が懸念されるなど不透明な状況で推移し、先行きへの不安も依然残っております。

医療機器業界においては、平成28年度診療報酬は全体としてマイナス改定となり、医療機関には引き続き効果的・効率的で質の高い医療の提供が求められております。

このような環境の中、当第3四半期連結売上高は882億8百万円（前年同期比7.5%増）となりました。利益につきましては、連結営業利益は84億34百万円（前年同期比3.8%増）、連結経常利益は88億16百万円（前年同期比6.2%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は68億38百万円（前年同期比1.5%減）となりました。

① 生体検査装置部門

フクダコーリン株式が連結に加わったこと等により連結売上高は238億17百万円（前年同期比9.2%増）となりました。

② 生体情報モニター部門

モニタの連結売上高は60億25百万円（前年同期比1.7%減）となりました。

③ 治療装置部門

在宅医療向けレンタル事業の売上は伸張し、連結売上高は369億78百万円（前年同期比4.9%増）となりました。

④ 消耗品等部門

消耗品等部門は、記録紙、ディスプレイ電極や上記各部門の器械装置に使用する消耗品や修理、保守を含みます。

消耗品等部門の連結売上高は213億87百万円（前年同期比13.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が前連結会計年度末と比べて9億23百万円減少し、1,450億85百万円となりました。

これは、現金及び預金が57億5百万円増加、商品及び製品が16億36百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が82億63百万円減少したことなどが主な要因であります。

負債は、前連結会計年度末と比べて58億70百万円減少し、341億65百万円となりました。

これは、支払手形及び買掛金が47億88百万円減少、賞与引当金が13億31百万円減少したことなどが主な要因であります。

純資産は、前連結会計年度末と比べて49億47百万円増加し、1,109億20百万円となりました。

これは、利益剰余金が43億15百万円増加したことなどが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は概ね予想通りに推移しており、平成29年5月12日に発表致しました通期業績予想からの変更はございません。

なお、通期業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,381	43,087
受取手形及び売掛金	38,243	29,979
有価証券	1,171	174
商品及び製品	10,090	11,727
仕掛品	131	239
原材料及び貯蔵品	2,053	2,676
その他	3,021	3,056
貸倒引当金	△20	△33
流動資産合計	92,072	90,907
固定資産		
有形固定資産	27,713	28,151
無形固定資産	2,288	2,070
投資その他の資産		
投資有価証券	9,624	10,832
その他	14,370	13,180
貸倒引当金	△60	△57
投資その他の資産合計	23,934	23,955
固定資産合計	53,936	54,177
資産合計	146,009	145,085
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,736	13,948
電子記録債務	6,061	6,010
短期借入金	1,850	1,900
1年内返済予定の長期借入金	45	33
未払法人税等	910	1,094
賞与引当金	2,503	1,172
製品保証引当金	219	215
その他の引当金	203	151
その他	4,560	4,633
流動負債合計	35,090	29,159
固定負債		
長期借入金	18	-
退職給付に係る負債	2,652	2,728
その他の引当金	257	255
その他	2,017	2,022
固定負債合計	4,945	5,005
負債合計	40,036	34,165

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,621	4,621
資本剰余金	21,696	21,696
利益剰余金	97,970	102,286
自己株式	△19,543	△19,541
株主資本合計	104,745	109,062
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,761	2,322
為替換算調整勘定	△192	△176
退職給付に係る調整累計額	△340	△288
その他の包括利益累計額合計	1,227	1,857
純資産合計	105,973	110,920
負債純資産合計	146,009	145,085

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	82,049	88,208
売上原価	46,791	50,937
売上総利益	35,258	37,271
販売費及び一般管理費	27,134	28,836
営業利益	8,124	8,434
営業外収益		
受取利息	53	33
受取配当金	114	122
為替差益	—	2
投資事業組合運用益	—	140
その他	153	134
営業外収益合計	322	434
営業外費用		
支払利息	15	32
為替差損	124	—
投資事業組合運用損	1	0
その他	6	20
営業外費用合計	147	52
経常利益	8,298	8,816
特別利益		
固定資産売却益	3	7
保険解約返戻金	957	932
その他	—	0
特別利益合計	960	940
特別損失		
固定資産売却損	0	—
減損損失	185	11
投資有価証券評価損	147	—
事務所移転費用	—	36
訴訟関連損失	—	22
特別損失合計	333	70
税金等調整前四半期純利益	8,925	9,685
法人税、住民税及び事業税	1,729	2,670
法人税等調整額	256	177
法人税等合計	1,986	2,847
四半期純利益	6,939	6,838
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,939	6,838

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	6,939	6,838
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,450	561
為替換算調整勘定	△137	15
退職給付に係る調整額	135	52
その他の包括利益合計	1,448	629
四半期包括利益	8,388	7,467
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,388	7,467

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。